

## 野川のシマアジ

2019年12月20日 安達 榮一

野川には、秋に一羽のシマアジ♂が北の国からきて、冬のあいだ野川で過ごし、春の桜の咲く頃、北国へ帰って行く。来るときの羽根はまだエクリプス羽であるが、12月中旬になるとすっかり冬羽になる。私が初めて見たのは2016年3月で、それからこの冬で、5度目の冬になる。いつも一羽だけであるので、同じ個体であると思われ、なかなか貴重な一羽である。歳はいくつぐらいであるのか？いつまでも来てほしいと祈る気持ちでいっぱいです。



野川のシマアジ 2019年2月3日

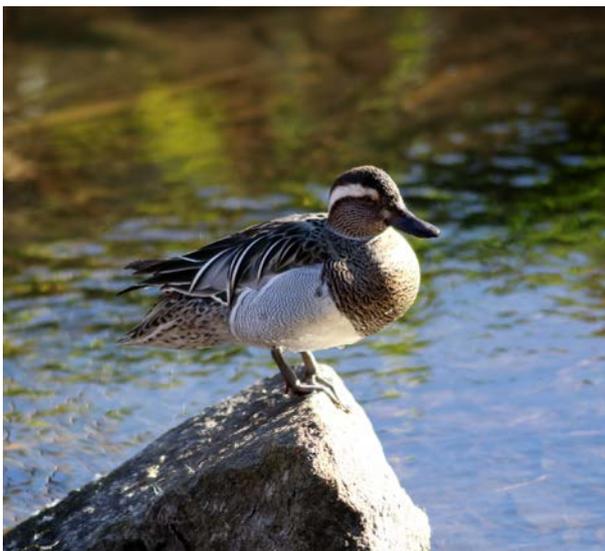
1) 2019年のシマアジ写真と動画



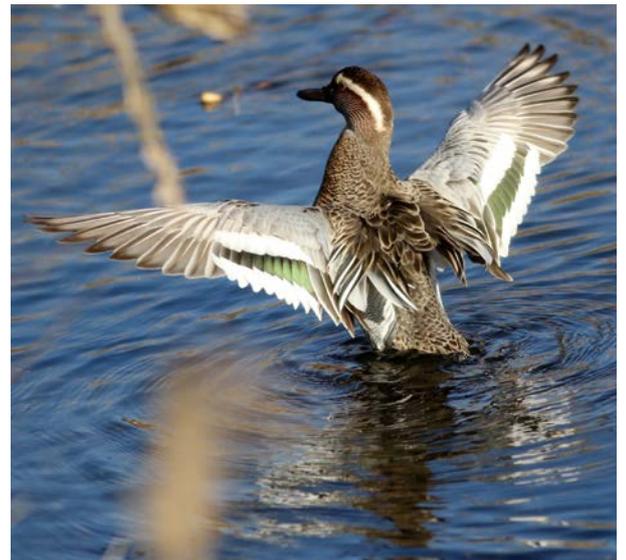
2019年12月18日



2019年12月18日



2019年1月4日



2019年1月26日

動画 2019年2月5日 <https://youtu.be/BaKiGfXNCwc>

2) 2018年のシマアジ写真と動画

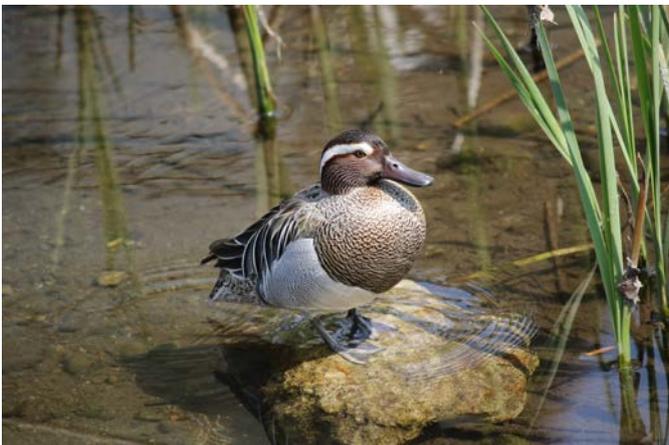


2018年3月28日



2018年3月28日

3) 2017年のシマアジ写真と動画



2017年4月5日



2017年3月4日

2017年動画

2017-3-6

<https://youtu.be/tx9xEZ5iHvM>

4) 2016年のシマアジ写真と動画



2016年3月30



2016年3月6日

2016年動画 2016-4-6 <https://youtu.be/um88LFW5UeQ>

5) エクリプス羽のシマアジ写真と動画



2016年11月6日



2019年11月25日

エクリプス羽動画 2019年11月25日

<https://youtu.be/SH3GfT9nnWk>

## 6) シマアジについて

シマアジ（英名 Garganey）は、カモ科マガモ属で、ユーラシア大陸北部から中部で繁殖し、冬季になるとアフリカ大陸、東南アジア、インドなどに南下し越冬するそうだ。日本には渡りの途中に飛来する（旅鳥）程度だそうで数は少ない。目立つ特徴は、眼上部に白い筋模様（眉斑）があるのでよく分かる。秋の渡りの時は、シマアジ♂もイクリプス羽であるので、コガモとよく似ている。食性は雑食で、植物の種子、水草、昆虫などを食べているようだ。雄は「キリリリリ」と鳴く。

## 7) 野川の自然環境

野川は、東京都国分寺市の日立中央研究所の大池に発し、小金井、三鷹、調布、狛江を流れ、世田谷区で、多摩川に合流する全長約22kmの都市河川です。都市部にありながら、都立武蔵野公園や都立野川公園の中を流れ、今も自然豊かな環境が残されている清流です。